

チームラボ、デジタルアートとファッションを融合した新店舗、
「OPENING CEREMONY OSAKA」（大阪/NU 茶屋町 2F）をオープン
8月30日（土）～



画像は全て製作過程でのイメージです。変更の可能性あり

【概要】

「OPENING CEREMONY」の日本5号店目「OPENING CEREMONY OSAKA」が、大阪・梅田にある NU 茶屋町 2F にオープン。チームラボは、「OPENING CEREMONY」とパートナーシップを組み、デジタルアートとファッションの融合による新しいショッピング体験を提供する空間を手がけました。

2014年8月30日（土）～。

【本文】

従来のセレクトショップと一線を画した斬新なアイデアを提案する NY 発高感度セレクトショップ「OPENING CEREMONY」の日本5号店目「OPENING CEREMONY OSAKA」が、大阪・梅田の NU 茶屋町 2F にオープン。

チームラボは、「OPENING CEREMONY」とパートナーシップを組み、デジタルアートとファッションの融合による新しいショッピング体験（※1）を提供する空間を手がけました。2014年8月30日（土）～。

※1：新しいショッピング体験

デジタルコンテンツをアパレル店舗内に導入することで、商品を見るだけでなく、顧客のショッピング体験そのものを楽しむこと（ショッピング体験の拡張）を目的としています。チームラボの提供するデジタルコンテンツは、それ自体が内装となり、ショッピング体験の拡張と共に動的な内装の役割をしています。

詳細：<http://www.openingceremonyjapan.com/justin/1408041428.php>

OPENING CEREMONY OSAKA：<http://www.team-lab.net/latest/case/openingceremony.html>

■導入プロダクト

フラワーウォーク / Flower Walk

チームラボ, 2014

試着室への床を、デジタルの花でインタラクティブに演出します。流れてくる色とりどりの花で敷き詰められた床は、足を踏み入れると、花が広がり道をつくれます。花はランダムに散っては咲き、いつも新しい風景をつくっています。

スケッチウォール / Sketch Wall

チームラボ, 2014

壁面全体に映し出された無数の幾何学模様が、行動シミュレーションによってリアルタイムに空間を演出します。また、壁に手を触れるとインタラクティブに反応します。

ミラーキューブ / Mirror Cube

チームラボ, 2014



空中に設置された鏡でできたミラーキューブ。チームラボハンガー (※2) にかかった商品をお客様が手に取ると、その商品のスタイリング映像や画像が、ミラーキューブ上に表示されます。

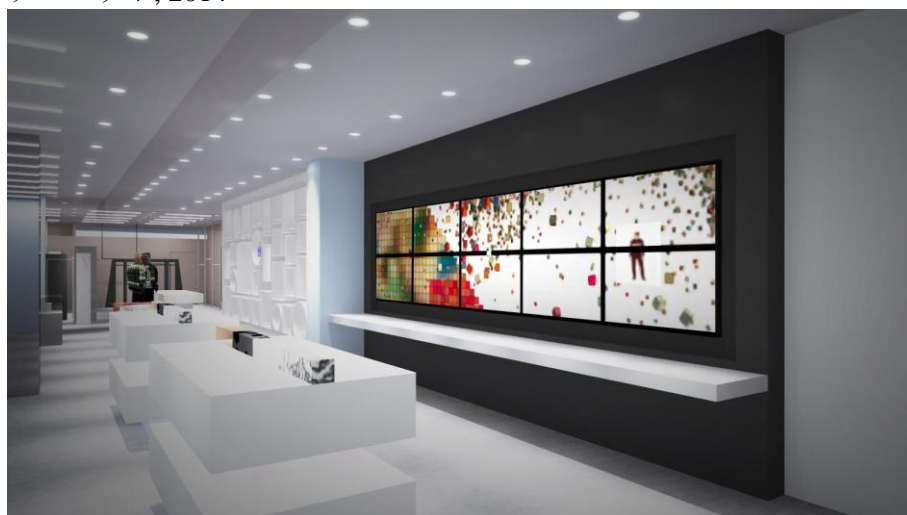
※2：チームラボハンガーとは

ハンガーにかかった商品を手に取ると、センサーが作動して、ショップ内のディスプレイに、その商品のコーディネートされた写真や動画、もしくは、デザインのコンセプトや、機能、素材の説明など付加させたい情報を表示させるインタラクティブハンガーです。

<http://www.team-lab.net/portfolio/hanger.html>

インプレッションウォール /Impression Wall

チームラボ, 2014



大型ディスプレイを使って、インタラクティブにコンテンツを表示します。通常は、画面内でリアルタイムに変化するコンテンツが表示されています。ディスプレイ前の商品を、お客様が手に取ると、その商品の画像がディスプレイ上に表示されます。商品が手に取られる度に、画面内の表現は変化していきます。お客様の選択した商品の関連商品も表示していくことが可能です。

エントランスウォール /Entrance Wall

チームラボ, 2014



チームラボがここ数年取り組んでいる、空間に書く書、空書。書の墨跡が持つ、深さや速さ、力の強さのようなものを、新たな解釈で空間に立体的に再構築し、映像にしています。「OPENING CEREMONY」という文字が空間に描かれ、空間を覆う様に浮遊し、ロゴがつくられていきます。

チームラボカメラ /teamLabCamera

チームラボ, 2010-, カメラ

「teamLabCamera (チームラボカメラ)」は、自動的に撮影を行う Facebook 連動型のデジタルサイネージです。サイネージの前に立ち、撮影ボタンを押すと、自動的に撮影が始まり、様々な加工を施された画像が Facebook ページにアップロードされます。

<http://www.team-lab.net/all/products/teamlabcamera01.html>

【概要】

OPENING CEREMONY OSAKA

オープン日：2014年8月30日（土）

場所：大阪府大阪市北区茶屋町 10-12 NU 茶屋町 2F

営業時間：11:00 - 21:00 不定休（NU 茶屋町 営業時間・休館日に準ずる）

電話番号：06-6359-7882

URL：<http://www.openingceremonyjapan.com/>

<協力>

■チームラボアーキテクツ

<http://www.team-lab.net/tag/officedesign>

■株式会社乃村工藝社

<http://www.nomurakougei.co.jp/>

■チームラボとは

プログラマ・エンジニア（UI エンジニア、DB エンジニア、ネットワークエンジニア、ハードウェアエンジニア、コンピュータビジョンエンジニア、ソフトウェアアーキテクト）、数学者、建築家、CG アニメーター、Web デザイナー、グラフィックデザイナー、絵師、編集者など、

スペシャリストから構成されているウルトラテクノロジスト集団。サイエンス・テクノロジー・アート・デザインの境界線を曖昧にしながら活動中。

主な実績として、カイカイキキギャラリー台北（台湾）で『生きる』展開催（2011）。『LAVAL VIRTUAL』（フランス）にて「世界はこんなにもやさしく、うつくしい」が建築・芸術・文化賞を受賞（2012）。国立台湾美術館（台湾）にてチームラボ「We are the Future」展を開催（2012）。「teamLabBody」が Unity Awards 2013 の Best VizSim Project を受賞（2013）。『シンガポールビエンナーレ 2013』にて、「秩序がなくともピースは成り立つ」を展示（2013～2014年）。「チームラボと佐賀 巡る！ 巡り巡って巡る展」（佐賀）を開催（2014）。東京駅の商業施設「KITTE」にて、新作「時に咲く花」を常設展示（2014～）。『Art Basel - Hong Kong』（香港）にて、「増殖する生命 - Gold」を展示（2014）。「秩序がなくともピースは成り立つ」が『アルス・エレクトロニカ』にて、Interactive Art 部門の Honorary Mention（入選）を受賞（2014）。

『チームラボって、何者？』がマガジンハウスより刊行（2013年12月19日）。

現在、東京都現代美術館（東京）にて人工衛星の実物大模型に高さ 19m の滝をプロジェクションマッピングする新作「憑依する滝、人工衛星の重力」を発表（～8月31日）、Pace Gallery（北京）のグループ展『We Love Video This Summer』に参加（～9月5日）など。

今後の予定として、『国東半島芸術祭』（大分）にて、新作「花と人、コントロールできないけれども、共に生きる - Kunisaki Peninsula」を発表（10月4日～11月30日）、『Garden of Unearthly Delights: Works by Ikeda, Tenmyouya & teamLab』（アメリカ／ニューヨーク）で新作含む5作品を展示（10月10日～2015年1月11日）、など。

チームラボ株式会社
<http://www.team-lab.com/>
チームラボ作品紹介
<http://www.team-lab.net/>

■本件に関するお問い合わせ
チームラボ（広報担当・工藤／江城／森）
lab-pr@team-lab.com
03-5804-2356